



花すみれ

第 31 号
金沢商業高校図書館だより
令和 2年 7月 10日(金)

本校の前身、県立金沢董台高等学校の開校時に発表された逍遙歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。みなさんの学校生活を応援する意味をこめて、図書館だよりをお届けします。

今月のことは

鬼灯 (ほおずき)

「四万六千日」（しまんろくせんにち）と呼ばれる観音様の功德日（くどくにち：神仏にお参りするとご利益がもたらされる日）があります。東京・浅草寺では7月9、10日がこの日に当たり、毎年「ほおずき市」が行われています。昔ほおずきは丸呑みして、持病や腹痛を治す薬草として用いられていたそうです。

ちょうどこれからお盆の時期。いま起こっている様々な災いが収まるように、心静かに参りするときかもしれません。



選書会へ行ってきました。

7月3日に生徒4名と書店へ行って、図書館に入れる本を選んできました。当日選んだ本は図書館で受入作業中です。しばらくお待ちください。

☆参加した生徒のコメント（抜粋）

図書館はあまり本を読まない人が来づらい印象があったので、青春ラブストーリーや薄めの本や小説をたくさん選びました。気軽に図書館を利用してほしいです！



金商生の 朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま記載しました。)

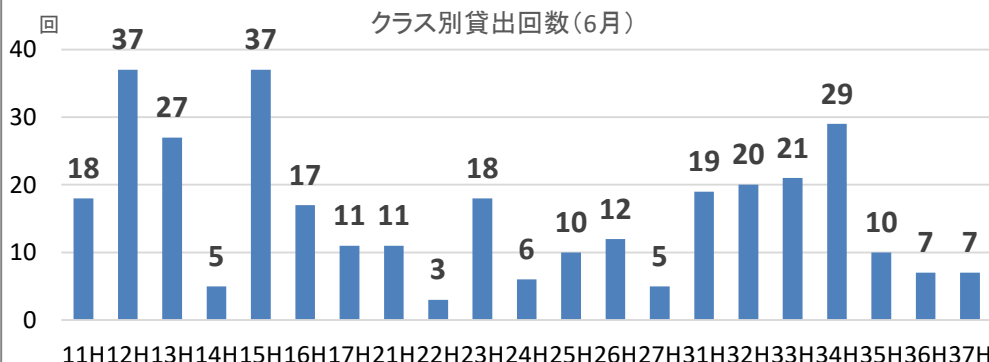
ビストロ三軒亭の謎めく晚餐／斎藤千輪著

「名探偵ポアロ」好きのオーナーがお客様だけのコースを作ってくれるオーダーメイドのレストランでおこる、グルメミステリーのお話です。どれも謎に満ちていて、自分で考えたりするのがとても面白くて読んでいて飽きない本です。（3年女子）

下町ロケット／池井戸潤著

宇宙開発の実験に失敗して研究員をやめた佃航平が、父の死をきっかけに家業を継いで社長になるが、ライバル企業に特許訴訟を起こされ、戦っていく話。様々な問題が発生するが、社員と協力して乗り越えていくのが面白かった。どんなに苦しくても芯を通し続ける強さがすごく伝わる。人手もなくお金もなくとも知恵があれば乗り越えられるのがすごかった。（3年女子）

クラス別貸出回数(6月)



図書館利用統計 (R2.6.1~6.30)

生徒貸出総数	330冊
開館日数	22日
1日平均貸出数	15.0冊
入館者数	1,556人